月刊みんぱく 2016 11月号

編集後記

6月に中央・北アジアとアイヌの文化の展示場が生まれ変わり、8年間続いたみんぱくの本館展示「新構築」がようやく一段落ついた。本号がリニューアル展示特集号の最後になると思うと感慨深いものがある。本特集に齋藤さんが書いておられるように、オープン予定日の直前にアイヌ家屋「チセ」の屋根の一部が燃えてしまうという状況に見舞われながらも、多くのスタッフの迅速な対応と、偶然居合わせたアイヌの方々の協力により、被害は最小限にとどめられた。その後の復旧作業は、みんぱくの現役スタッフにとって貴重な学びの場となっているようである。

新構築の目標のひとつがいわゆる「フォーラムとしての展示」、つまり展示される文化に属する人びととの「双方向的・多方向的な交流の場」としての展示であった。展示の制作現場にはさまざまな現実的な制約もあるので、基本構想上の「フォーラム」の理想がなかなか叶わない場合もあるが、「アイヌの文化」展示はみんぱくのなかでも、「展示をつくる側の人びと」と「展示される側の人びと」がもっとも密に協力しあってできた展示場であろう。

今年のカムイノミも楽しみである。（山中由里子）

●表紙：「ミンパク オッタ カムイノミ（みんぱくでのカムイノミ）」の様子。2015年
協力・阿寒アイヌ協会

次号の予告

特集

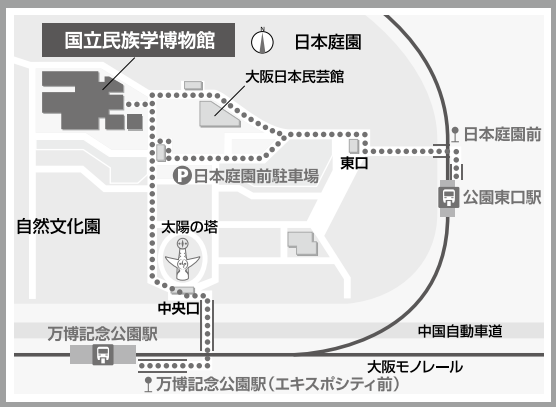
人類学における映像

月刊みんぱく 2016年11月号
第40巻第11号通巻第470号　2016年11月1日発行

編集・発行　人間文化研究機構 国立民族学博物館
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1
電話　06-6876-2151

発行人　池谷和信
編集委員　山中由里子（編集長）　河合洋尚　菅瀬晶子
丹羽典生　南真木人　吉岡乾
デザイン　宮谷一款　長岡綾子
制作・協力　一般財団法人 千里文化財団
印刷　能登印刷株式会社

*本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館広報係にお願いします。
*本誌掲載記事の無断転載を禁じます。



交通案内
●大阪モノレール「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車、徒歩約15分。
●阪急茨木市駅・JR茨木駅から近鉄バスで「万博記念公園駅（エキスポシティ前）」「日本庭園前」下車、徒歩約13分。
●乗用車は、公園内の「日本庭園前駐車場」（有料）から徒歩約5分。「日本庭園前ゲート」横にある民博専用通行口をお通りください。
●タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れできます。

みんぱくホームページ
http://www.minpaku.ac.jp/
みんぱくフェイスブック
http://www.facebook.com/MINPAKU.official/
みんぱくツイッター
http://twitter.com/MINPAKUofficial

国立民族学博物館
National Museum of Ethnology